

智頭町小・中学校

コミュニティ・スクールだより



令和5年8月25日

智頭町学校運営協議会 会長 吉澤 太基
地域コーディネーター 久本 知子

コミュニティ・スクールとは・・・

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校を言い、学校と地域住民などが力を合わせ、子供たちのより良い環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」を目指すための仕組みです。

2学期も地域・保護者の皆様にご協力いただき、児童・生徒の学習や学校環境を整えていきたいと思っています。何か協力できることがありそうと思われる方は、地域コーディネーター本までご連絡ください。また、こちらから声をかけさせていただいたときにも、よろしくお願いします。1学期の様子をお伝えします。

草取りボランティアの様子（7月20日）



朝の挨拶運動の後、更生保護女性会の方が校庭の草取りをしてくださっています。

道路からよく見えるところなので、歩く人も気持ちよいですし、環境が整って児童も気持ちよく過ごすことができます。

また、児童も委員会活動で掃除をしているので、よいふれあいの機会となっています。

本当にありがとうございます。

7月19日の部落児童会に民生児童委員の方々が参加してくださいました。今回初めての取り組みでしたが、皆さんから地域の児童が分かってよかったという感想をいただきました。子ども110番の家も確認していただきました。

また、児童も民生児童委員の方の顔が分かり、地域の方に見守っていただけているという安心感が持てたようです。

今後も見守りをよろしくお願いします。



学校職員が勤務しない夏休み中の土曜日・日曜日・学校閉庁日（お盆）の水やりや草取り、鯉のえさやりを地域の方々7名が行ってくださいました。

学校にタイマー付き散水装置はありますが、届かない花壇や学校の玄関前のプランターにホースで水やりをしてくださいました。学校園やプランターの植物は、暑い夏、水やりをしないとすぐに枯れてしまいます。休日なので、地域の皆さんが協力してくださってとても助かりました。ありがとうございました。

夏休み休日の水やり・草取り